

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

6

男子・女子 2回戦

会場 スカイホール豊田C コート

<u>城北</u>	<u>20</u>	<u>9</u> — <u>9</u>	<u>15</u>	<u>四日市商業</u>
チーム名	総得点	9 — 9	総得点	チーム名
		11 — 6		
		7mTC		

女子2回戦城北対四日市商業は四日市商業のスローオフで始まった。開始2分に城北10番嶋田波のミドルシュートで先制した。城北はなかなか攻めきれない四日市商業のミスを誘い、速攻を決めるなど7対1と点差を広げた。四日市商業はTOをとり、その後徐々にリズムを取り戻した。城北に退場者が出たこともあり、前半終了間際に8番伊藤が決め、9対9の同点で前半を折り返した。後半も城北が先制し、その後も退場者が出るも守り抜き、10分過ぎに四日市商業が後半初得点を決めるが、4点差が開いた。この後、両チームとも好セーブやシュートミスが続き、試合が膠着した。その後城北は5番前崎のサイドシュートが決まり調子を取り戻した。四日市商業は最後のTDを使うも流れを取り戻せず、逆に5点連取され7点差となった。その後、速攻などで追いつがるも、20対15で城北が勝利を収めた。